

コミ・スクってなに？

コミ・スク＝コミュニティ・スクールの略です。「学校運営協議会」設置校のことで、保護者や地域の代表が委員として集まって、子供たちのための学校運営や必要な支援について話し合い、授業の中でいろいろな活動を計画、実行しています。

5/24 第1回運営協議会開催



今年からコミュニティ・スクールが導入され、初めての学校運営協議会が開催されました。これから、委員の方々には学校運営に参画していただき、特色ある学校づくりを目指して協議、活動していきます。今後も定期的に開催し、地域の方々の声を頂戴していく予定です。

11/22 五平餅づくり



ボランティアの方々に教えていただき、まず、味噌だれを作りました。そのあと、学校で収穫した新米をつぶして串につけ、お手製の味噌だれをたくさん塗って焼きます。香ばしい匂いが校庭に漂い食欲をそそりました。

外部講師の先生 および
お手伝いくださった
ボランティアの皆さま

ありがとうございました

5/13 さつまいもの苗植え



地域の方が作ってくれた新しい立派な菜園に、2年生とボランティア4名の方と一緒に、さつまいもの苗を植えました。これから秋の収穫がとっても楽しみです。

9/2 ボート体験



元五輪代表の中本佳保里さんを講師にお招きし、貴重なお話と漕ぎ方の指導をしていただきました。

11/8 ランニング教室



東洋大駅伝部トレーナーの赤塚先生にご指導いただき、ウォームアップの仕方や走り方のコツを教わりました。

6/7 陶芸教室



山口 剛先生にご来校いただき、世界に一つだけの自分の湯飲みを作りました。

6/21 泳ぎ方教室



泳力アップと泳ぐことへの自信をつけるために、今年も外部講師の高柳先生にご指導をお願いしました。

11/2 さつまいもパーティー



2年生の生活科で、5月に植えたさつまいもを収穫し、スイートポテト作りに挑戦しました。お茶を飲みながらおいしくいただきました。

第4回 学校運営委員会開催

R5.2.7(火)

来年度（令和5年度）に向けて

少子高齢化が進む地域の中で、学校や子供たちに必要なものは何か、それぞれの立場で何ができるのかを来年度も熟議していきたい。

学校・家庭・地域において一緒に子供を育てることの必要性が大切である。今後も積極的に地域へ発信し協力していきたい。

頭の中で難しく考えるのではなく、まずやってみる事が大切である。めざす方向性が見えてきた一年であり、一つ一つ成功体験を積み上げていきたい。

個人的評価では、挨拶運動や学校行事への参加があまりできなかったことが反省点であり、改善したい。

複式指導等、大変な状況ではあるが、よくわかる授業の推進、指導力の向上等必須の事がら着々と進められ、子供が育まれていく横山小学校の姿を見守っていききたい。

健全なる育成、横山小ならではの、横山小しかできない、素直な元気な生徒であってほしいと願う。

今後の協議会は、いろいろな立場の人達の意見を聞かせて頂く場であってもいいのかなと思う。

生徒数が少なくなっていく中で、新しいアイデアが必要になってくるのではないかな。今年度以上の取組を考えていくといいと思う。



今年度は、学校の様子を知り、地域の人材を把握することに着目した一年でした。学校からの要望を受け、「サツマイモの苗植え・収穫・調理」や、「五平餅づくり」など地域の方々のサポートを依頼し、ご協力のもと実現することができ、地域の方々とは子供たちとのふれあいに喜びを感じてくださり、共に充実した時間を過ごせたのではないかと思います。今後とも引き続き、学校活動にご協力していただけるサポーターを募るなど、学校と地域との繋がりが深まり、地域全体で子供たちの成長を見守ることができるよう、携わりたいと思います。

学校支援コーディネーター

協議会委員の方々、地域・保護者のみなさまのご尽力によりいろいろな活動をすることができました。そのうちのいくつかをご報告させていただきます。来年度もみなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

作成者：CSディレクター